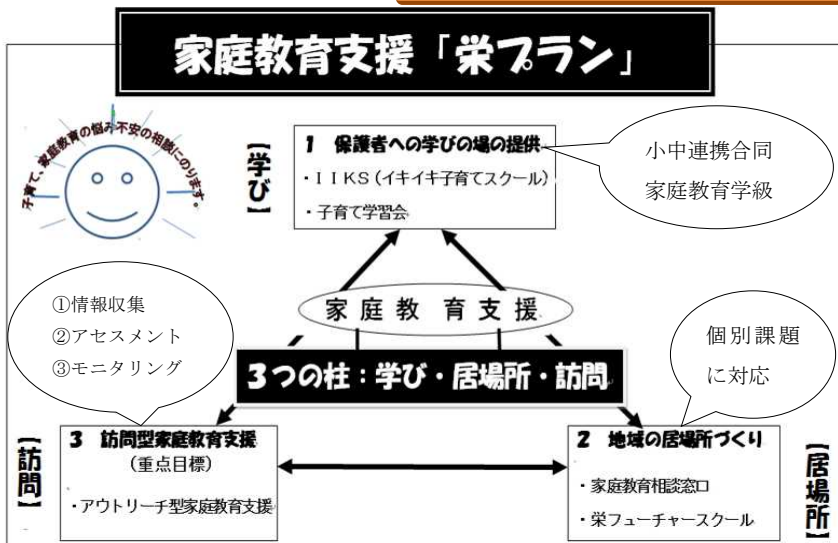


「栄町家庭教育支援チーム」大臣表彰を受賞

栄町家庭教育支援チームは、すべての保護者が安心して家庭教育を行うことができるよう、地域において主体的に特色ある優れた活動を行っているとして、文部科学大臣表彰を受賞しました。

令和3年度受賞団体 栄町家庭教育支援チーム（印旛郡栄町）

取り組みの概要



元教員・民生児童委員・PTA役員、保健師など10名でチームを構成し、①保護者への学びの場の提供、②地域の居場所づくり、③訪問型家庭教育支援を3つの柱とし、構成員の特性を活かして積極的に活動しています。

児童相談所や福祉部局と協力して事案に取り組む等、他部署と連携し問題解決を図っています。

また、子育てや家庭教育に不安のある家庭を把握し、つながりを持ち、情報提供するなど、問題が顕在化する前に対応できるよう工夫しています。

保護者への学びの場の提供（I I K S：栄町合同家庭教育学級・イキイキ子育てスクール）



講演会：体罰によらない子育てを広げよう

構成員が個々に収集した情報や課題をチームで共有し、町民のニーズ等を把握したうえでテーマを決定し、保護者への学びの場を提供しています。

保護者や教育関係者だけでなく、一般の方々も対象に、家庭教育に関する講演会を行い、子供たちの健全な成長に資するとともに、参加者の家庭教育力向上を図っています。

保護者同士の交流が増え、悩みや疑問を共有しながら学び合えるようになってきました。

アウトリーチ型家庭教育支援

学びの場や相談に足を運べない保護者、支援が届きにくい家庭へのアウトリーチ型家庭教育支援（保護者の居場所に向いて行う支援）を行っています。

具体的には、就学時健診等保護者が多く集まる機会を活用して行う任意記名のアンケートにより個々の悩みや不安を把握し、電話や家庭訪問をして支援を行い、問題が顕在化する前に対応しています。

主な取り組みの成果

- ・チームで情報を共有することで、個別案件への迅速な対応ができるようになりました。
- ・保護者同士が交流しながら、悩みや不安を共有し、学び合える関係を構築することができるようになりました。
- ・訪問型家庭教育支援の実施により、学校不適應の未然防止や発達段階に合った情報提供、切れ目のない家庭への支援を行うことができました。